

第 29 回 愛知県作業療法学会 インスタントプレゼンテーション募集要項

1. 趣旨

インスタントプレゼンテーション(ワークショップ)での発表者を募集いたします。私たち作業療法士はそれぞれの職場で働きながら患者様の抱える問題、また患者様を取り巻く状況にアプローチをしていると思います。しかし、実際には自身が働いている職場以外の作業療法士が具体的にどのように臨床に取り組んでいるのかをよく知らないという実状ではないでしょうか。

愛知県内で作業療法に熱心に取り組んでいる施設での作業療法士の取り組みを紹介させていただき、参加者の視点や現在抱えている悩みを参加者同士でわかちあひながら、作業療法の楽しみを発見するきっかけになることを意図して企画しました。

2. 募集演題の発表形式

発表形式は口述発表のみで、発表時間は 3 分、質疑応答 5 分です。

各発表カテゴリーにファシリテーターを設置し、質疑応答はファシリテーターや参加者を含めディスカッションを行います。

新型コロナウイルス(COVID-19)感染拡大の影響により、従来の会場での現地開催から WEB でのオンライン開催に変更する可能性があります。

【発表カテゴリー】

1) 地域ケア 2) 研究 3) 臨床で困っている事 4) 新たな取り組み(やってみたいこと)

【発表について】

使用するソフトは Windows PowerPoint(2007,2010,2013,2016)対応で、音声や動画ファイルは使用できません。

内容 1) テーマを上げた理由 2) 現状や話し合いたいこと

3. 応募資格

- 1) 演題発表筆頭者および共同演者は、日本作業療法士協会の正会員および賛助会員かつ、愛知県作業療法士会の会員であることが条件です。
- 2) 他職種の方は、共同演者になることができます。他職種の場合は、会員番号欄に職種名を入力して下さい。なお、会員番号欄に記載された職種名は抄録に表示されません。表示が必要な場合は、名前か所属先の後ろに()で記載して下さい。
- 3) 作業療法士以外の方でも、学会長の承認、愛知県作業療法士会理事会の判断を受けて演題を応募することができます。
- 4) 演題登録は、1人1演題に限ります。他学会ですでに発表された演題は応募できません。一般演題とインスタントプレゼンテーションの両方に応募はできません。
※締め切り時点で、2020 年度の協会会費・県士会費が未納の場合は応募できません。
- 5) インスタントプレゼンテーションは、日本作業療法士協会の定める学会発表には該当しませんが、第 29 回愛知県作業療法学会ならびに愛知県作業療法士会裁量ポイントとして 1 ポイント付与されます。
- 6) 企業の広告ならびに宣伝には使用できません。

4. 募集期間と登録方法

演題および抄録登録期間 2020 年 11 月 1 日(日)～2020 年 12 月 25 日(金)

- 1) 期間内に、ホームページ(<http://ot29aichi.yupia.net/>)の「インプレ登録」のページから、画面の案内に従って演題(タイトル、筆頭・共同演者の氏名と所属先、発表カテゴリー等)および抄録を登録してください。期間内は何度でも修正できます。
※締め切り前の数日は、アクセスが集中し、システムトラブルが起こる可能性があります。時間に余裕をもって登録してください。
- 2) 登録完了後、自動配信メールによって演題登録の完了をお知らせします。必ず自動配信メールで登録した内容をご確認ください。
- 3) 登録期間後の演題取り下げや内容変更は、原則受け付けていません。

5. 抄録の作成

- 1) 抄録作成の留意点
 - ・ 本文は 200 文字程度 で作成してください。(Word で下書きを作成する場合は、「校閲」メニューから「文字カウント」を表示して確認してください。(ページ下部に記載されている「○○文字」)は単語数を表示している場合があります)
 - ・ 本文内に【 】で小見出しをつけて改行してください。例えば、【提案理由】【現状】【話し合いたいこと】などの小見出しをご使用ください。説明しやすい小見出しをつけてください。
 - ・ 小見出しの改行後は、基本的に 1 文字下げて文章を始めてください。ただし、箇条書きや見出しの部分などは見やすさを優先して頂いて構いません。
 - ・ 句読点は「,(全角カンマ)」,「.(全角ピリオド)」で統一してください。
 - ・ 英数字はすべて半角で入力してください。
 - ・ 空行は入れないでください。なお、改行が多い場合には、改行を削るなどしてレイアウトを調整させていただく場合があります。
 - ・ 本文中に図表や写真は使用できません。
- 2) 倫理的配慮
 - ・ 倫理的配慮を明記してください。例えば、対象者や施設に対して説明・同意を得たことや倫理的配慮が必要な事例に該当しないなどを記載してください。

6. 演題の審査

- ・ 演題の査読結果を 1 月中旬にメールでお知らせします。採否は、演題審査委員会による選考結果をもとに学会長が決定致します。
- ・ 演題の発表時間については、学会長にご一任ください。

7. 発表時の利益相反(COI)の明示

- ・ 研究における公正性や信頼性を確保するために、COI 関係にある企業等の有無を明示してください。企業や営利団体等から金銭等の提供を受けた場合や受ける予定がある場合には、発表時に詳細を述べてください。
例1) 演題発表に関連し、開示すべき COI 関係にある企業等はありません
例2) 演題発表に関連し、開示すべき COI 関係にある企業として、
顧問:なし 株保有・利益:なし 特許使用料:なし 講演料:なし 原稿料:なし
受託研究・共同研究費:○○製薬 奨学寄附金:○○製薬

寄附講座所属:あり(〇〇製薬) 贈答品などの報酬:なし

以上